

A

コース

「中国学」さらにもう一步 - 中国の歴史をたどる「拡大の時代」 -

募集締切 4/15 [木]

「中国を知るための最初の一步」「中国の基本思想を理解する」と続けてきたこの講座、今回からは、波乱万丈の中国史を、現在の中国を理解することを視野におさめながら、気楽に眺めていきます。

■毎水曜日
■時間 / 13:20~14:50
■定員 / 30名
■受講料 / 17,800円 (同窓生16,400円)

■担当講師 阪倉 篤秀
関西学院大学名誉教授・元文学部教授



第1回 5/19 [水]
文明の発生と商・周一王朝支配の開始一
長江と黄河に発生した文明をうけ、商と周が王朝による支配体制を築き上げ、その政治制度と文化は後の王朝にも引き継がれます。

第5回 7/7 [水]
後漢の成立と領域の拡大一西域経営一
漢を復活した劉秀は、外戚の政治への関与を禁止し、内政の充実を努め、後継者の和帝の時代になると西域地方を領域に加えます。

第2回 6/2 [水]
始皇帝と秦末の混乱一絶対的権力者の実像一
始皇帝は官僚制を確立し、交通路の整備や文字・度量衡の統一など中央集権体制を実施しましたが、権力者ゆえの弱点も見えます。

第6回 7/21 [水]
後漢における支配のほころび一外戚と宦官一
章帝の死後に皇太后となった竇氏とその一族が政治に関与し、反発した和帝は宦官を頼り、外戚と宦官が入り乱れる構図となります。

第3回 6/16 [水]
前漢の成立と武帝の時代一中国性の確定一
劉邦は混乱を収束して漢を創立し、後継者の武帝は内政面では後の中国を決定づける政策を遂行し、対外政策でも功績を残します。

第7回 8/4 [水]
後漢末の混乱と三国の成立一中国の三分割一
外戚・宦官の私利私欲による政治への介入は皇位継承を混乱させ、ついには王朝打倒の動きにつながり、三国鼎立の状態になります。

第4回 6/30 [水]
前漢末期の混乱と王莽一外戚の存在一
外戚の政治介入が顕著となり、若年皇帝の即位が続く中、異常な状態が是正されずに恒常化し、ついには王莽による篡奪に至ります。

オンライン

B

コース

建築と街並みを探る世界文化遺産の旅 - スペインとポルトガル -

募集締切 4/27 [火]

スペイン王国やポルトガル王国時代の都市建築(世界文化遺産)を訪ね、イベリア半島独自のムデハル(アルモハド)、マスエル、ルネッサンス、プラテレスコ、バロックの各様式をたどります。

■毎回火曜日
■時間 / 11:00~12:30
■定員 / 30名
■受講料 / 20,400円 (同窓生18,800円)

■担当講師 加藤 晃規
関西学院大学名誉教授・元総合政策学部教授 建築家



第1回 6/1 [火]
マドリッド景観とスペインの世界遺産(西)
スペインやマドリッド近郊の世界文化遺産を概観し、11世紀~19世紀マドリッドの代表的な歴史的街並みや建物をたどります。

第5回 6/29 [火]
セヴィリアの歴史的景観(西)
大聖堂、アルカサル、インディアス古文書館、市庁舎、ラブランカなど新大陸との交易都市を象徴する歴史的景観をたどります。

第2回 6/8 [火]
セゴヴィアとアヴィラの旧市街(西)
11世紀以後に植民が進んだセゴヴィアとアヴィラの旧市街を訪ね、中世城塞都市の姿や城館建築、大聖堂の様式をたどります。

第6回 7/6 [火]
リスボンの街並とポルトガル世界遺産(葡)
ポルトガルの世界文化遺産を概観し、リスボンのベレン地区やバイシャ地区の景観からマヌエル様式や新古典様式をたどります。

第3回 6/15 [火]
エスコリアルとアランフェスの王都(西)
王侯都市エスコリアルやアランフェスを訪ね、スペイン黄金期(16~17世紀)の王室別荘地の文化的景観をたどります。

第7回 7/13 [火]
トマルとバターリャの修道院建築(葡)
セントロ地方に立地する2つのキリスト教修道院を訪ね、ゴシック様式やルネッサンス様式が融合するマヌエル様式をたどります。

第4回 6/22 [火]
ウベダとバエザのルネッサンス建築(西)
アンダルシア州の双子都市ウベダとバエザの歴史地区を訪ね、イスラム都市に形成されたルネッサンス空間や建築をたどります。

第8回 7/20 [火]
ポルト歴史地区の街並み(葡)
千年以上続いてきた港湾都市の歴史地区を訪れ、都市空間や公共建築に現れる一連の建築様式や街並みをたどります。

オンライン

C

コース

家族法(親族法・相続法)を学ぶ

募集締切 5/10 [月]

私たちの市民生活の基本ルールを定める民法のうち、最も身近な家族法(親族法・相続法)の領域を、実際の裁判例や事例を挙げながら分かりやすく解説します。

■毎月月曜日
■時間 / 11:00~12:30
■定員 / 30名
■受講料 / 17,800円 (同窓生16,400円)

■担当講師 田中 通裕
関西学院大学名誉教授・元法学部教授



今回の講座は初めて受講される方を対象としています。2019年度前期K.G.ライフワークスクールでの同講師の講座と内容が重複しています。

第1回 6/7 [月]
親族法Ⅰ一親族法の基礎
親族法を学ぶにあたっての基礎知識として、「親族」の範囲、「氏」の取得・変更のルールなどを取り上げます。

第5回 7/5 [月]
相続法Ⅰ一相続人と相続分
相続人、相続分、相続人の廃除、代襲相続など、法定相続のルールについて学びます。

第2回 6/14 [月]
親族法Ⅱ一婚姻法
婚姻の成立要件(婚姻意思、婚姻適齢、再婚禁止期間、近親婚、婚姻届など)、婚姻の効果(夫婦財産制など)を学びます。

第6回 7/12 [月]
相続法Ⅱ一遺産分割と相続の承認・放棄
どのような財産が相続の対象になるのか、遺産分割はどのようにされるのかの他、相続の放棄・承認の手続について学びます。

第3回 6/21 [月]
親族法Ⅲ一離婚法
離婚法の変遷、離婚の種類(協議離婚、調停離婚、裁判離婚など)、離婚の効果(財産分与、離婚慰謝料など)を学びます。

第7回 7/19 [月]
相続法Ⅲ一遺言と遺留分
遺言の種類やその作成の仕方、遺留分(一定の相続人に必ず遺さなければならない遺産の割合)など、遺言相続について学びます。

第4回 6/28 [月]
親族法Ⅳ一親子法
法律上の親子は、実親子と養親子に分類されます。それぞれについて、法的な親子関係は何によって成立するのかを中心にみていきます。

オンライン